

[トピックス](#) [分野別情報](#) [新着情報](#) [委員会からのお知らせ](#) [リスク評価](#) [意見募集等](#) [意見交換等](#) [用語集](#) [法令等](#) [リンク集](#)

[トップページ](#) > [委員会からのお知らせ](#) > [開催実績](#) > 第173回食品安全委員会議事概要

委員会からのお知らせ

第173回食品安全委員会議事概要

日時:平成19年1月11日(木) 14:00~15:35

議事概要:

(1) 農薬専門調査会における審議状況について

1) 「カズサホス」に関する意見・情報の募集について

- ・事務局から説明。
- ・取りまとめられた評価書案について意見・情報の募集手続に入ることが了承された。

<参考>

- 1) 殺虫剤で、だいこん、にんにく等に使用し、大豆、えだまめ等への適用拡大申請がされています。

(2) 遺伝子組換え食品等専門調査会における審議状況について

1) 「ジェランガムK3B646」に関する意見・情報の募集について

- ・事務局から説明。
- ・取りまとめられた評価書案について意見・情報の募集手続に入ることが了承された。

<参考>

- 1) 乳製品等の乳タンパクの品質改良に用いられる添加物(増粘多糖類)です。

(3) 米国の対日輸出認定施設の現地調査等の報告について(厚生労働省及び農林水産省からの報告)

- ・厚生労働省から説明。
- ・委員より、(1)米国側による抜き打ち査察を行った施設の数(2施設)が少ないのではないか、(2)米国産牛肉に対する全箱開梱検査は見直すのか、(3)韓国における米国産牛肉のダイオキシン汚染について事実関係はどうなっているのかとの質問が出された。

(4) BSE対策に関する調査結果について(厚生労働省からの報告)

- ・厚生労働省から説明。
- ・委員より、(1)ピッシング中止について、諸外国と日本の異なる点はなにか、(2)日本でピッシング中止が進まない理由はなにか、(3)米国にはSSOP(標準作業手順書)に基づく点検記録はあるのか、(4)ピッシングを伴わないと畜において、米国はどのように対応しているのかとの質問が出された。

(5) 米国BSEサーベイランス見直しに対する見解について(報告)

- ・プリオン専門調査会において米国BSEサーベイランス見直しに対する見解を取りまとめた旨、事務局から説明。
- ・プリオン専門調査会としての見解を英訳も含めてホームページに掲載することについて了承された。
- ・見解については、事務局からリスク管理機関へ伝えることとなった。

(6) 動物用医薬品専門調査会及び肥料・飼料等専門調査会の運営について(ポジティブリスト制度導入に伴う評価体制強化に関する事項)(報告)

- ・動物用医薬品専門調査会における確認評価部会の設置、肥料・飼料等専門調査会における飼料評価部会の設置について、事務局から説明。

(7) 平成19年度食品安全委員会予算(案)の概要及び組織・定員要求の結果について(報告)

- ・事務局から説明。

(8) 平成19年度食品健康影響評価技術研究の研究領域の候補について(報告)

- ・長尾委員及び事務局から説明。
- ・化学物質系研究領域、生物系研究領域、新食品等研究領域及びリスクコミュニケーションに関する研究領域から各1領域、合計4領域が決定され、研究課題の公募手続に入ることとなった。

(9) その他

・EFSA GBR評価手法改正案に対するコメント

EFSAのGBR評価手法改正案に対し、食品安全委員会事務局のコメント案を取りまとめた。今後、このコメント案を更に精査した上で、英文に直し、EFSAに提出することとなった。

<参考>

- ・EFSA(European Food Safety Authority):欧州食品安全機関。
- ・GBR評価:EFSAで行っている地理的BSEリスク評価(各国のBSE感染牛が存在する可能性についての評価)のことです。
- ・薬剤耐性菌に対するワーキンググループの体制の変更について薬剤耐性菌の食品健康影響評価については、動物用医薬品専門調査会、肥料・飼料等専門調査会に微生物専門調査会を加えた3専門調査会によるワーキンググループで、審議を行うこととなった。

〒100-8989 東京都千代田区永田町2-13-10 ブルデンシャルタワー6階 TEL 03-5251-9229 FAX 03-3591-2237

Copyright © 2006 Food Safety Commission. All Right Reserved.

 [プライバシーポリシー](#)